

Rotary club Rotary

YACHIYO 週報

第2464回
2018年2月9日



八千代ロータリークラブ
CLUB NO.15070



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度 国際ロータリーテーマ
Rotary : Making A Difference
地区活動方針 「理念と実践 ～ Think Next ～」

2017-18年度 クラブテーマ
「ロータリー 頑張らないで リラックス」

The Four-Way Test

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

今回例会行事

テーマ：地域共生社会の実現に向けて
卓話者：櫻井 豊会員
担当：クラブ奉仕委員会

2月16日 2465回 例会行事

テーマ：クラブ協議会
卓話者：
担当：会長・幹事



◆◆◆◆◆ 2463回例会 ◆◆◆◆◆

2018/ 2 / 2

司会 安江 啓

「君が代」「奉仕の理想」 斉唱

お客様

交換留学生 フェルディナンド ロマーノ君

◆◆◆◆◆ 会長挨拶 ◆◆◆◆◆

会長 橋本 幹雄



本日のご報告を致します。

- 1、親睦旅行の日程が5月29日（火）～30日（水）に決定致しました。
- 2、留学生のフェルディナンド君へ今月の活動費1万円を贈呈致します。
- 3、2018-19年度の地区委員の仮委嘱状をお渡し致します。

ガバナー補佐：飯生 高一郎さん

奨学生、学友委員会 委員：遠藤 章雄さん

地区幹事団 地区幹事：中村 賢治さん

尚、既に仮委嘱状を差し上げている、地区幹事団地区幹事：佐野 忠信さんとガバナー補佐をサポートする分区幹事：朝戸 健夫さんの5名で次年度の地区委員の選考を終わらせて頂きます。5名のご活躍を期待しております。



曾て私は『男の一言』と題して卓話をしたことがあります。今日(こんにち)、私がこうして会長挨拶が出来るのも一人の男性のお蔭なのです。この男性との巡り合いがその後の私の生き方に大いに影響を与えてくれたことに間違いがありません。そして、心の底から感謝しております。今日は角度を変えてお話してみたいと思います。

その人の名前は広升 勲さんと云います。私が会社を創めて1年ちょっとしたころに飛び込みで当社に来たお客さんでした。身寄りのないお年寄りや訳在ってお一人で生活しているお年寄りを対象にして、元気なうちは自活をして頂き、病気になったら東京の施設(広升さん所有のマンション2棟)や病院に入る手配をする。そして、お亡くなりになったらその財産の遺贈を受けて費用の清算をするビジネスモデルを確立した今

で云う介護ビジネスの先駆者的な人でした。お年寄りが自活する為の1,000万円以下の低額物件を探しているとのことで、半年の間に4~5件ほど買ってもらいました。

ちょうどその頃、私は事務所の貸主から建て替える理由に立ち退きを迫られておりました。3年契約の2年弱で解約を迫られる窮地に陥っていた私は、清水の舞台から飛び降りる思いで隣地の土地を9,000万円で契約をしました。そんな時たまたま来店した広升さんに雑談の中で事の経緯を話すと、広升さんが大変世話になっている建設会社の社長に紹介してくれることになりました。建物はその建設会社が請負、その建設費はテナントが決まってからの後払いでよい。土地代金の支払いは東京の信用金庫で融資させるなどとんたんと拍子に話は進んだのです。ビルの図面まで出来上がりましたが、肝心のところで信用金庫の支店長が転勤となり土地代の融資がダメになってしまいました。

土地代の残金8,000万円を地元の銀行に申し込むにしても時間的に間に合わない事態となり、早くも当社は倒産の淵に立たされました。この時、広升さんが建設会社の社長さんに云われて、「千葉の駆け出しの不動産屋のアンちゃんが広升さんの言葉を信じて、窮地に立っているのだからアンタがなんとかしなさい。男の一言だよ」と云われたそうです。広升さんは銀行から8,000万を借りて、私の自宅に抵当権をと私の申し出にもかかわらず担保ひとつ取らず、たった6ヶ月の付き合いにもかかわらず、私にその金を貸してくれたのです。世の中には凄い人があるんだなと感謝したものです。今でも私にはこんなこと出来ません。どんなに口ではデカイことを云ってもいざとなると知らぬ存ぜぬの人情紙風船の実態を、サラリーマンをドロップアウトして短い間に多く見せられてきた私にとっては、まさにアンビリバボーの出来事でした。広升さんも広島から出てきて証券会社に勤めてから独立した経験をしており、同じ思いを見ず知らずの私に目をかけてくれたのかもしれませんが。

それから数年後、バブルがありバブルが弾けてから暫くして広升さんが事務所のトイレのドアに首を吊って自殺をしたことを、奥様より知らされた時は体がガタガタ震えたことを今でも思い出します。この広升さんが本当に凄いところは、金融機関に返済を迫られて窮地に陥っているのに私に何も言っておかなかったことです。普通ならば、以前に金に困っていた時にいくら自分の言葉が原因だと云っても面倒を見たのだから、金を貸せと云ってくるだろうに金(かね)の「か」の

字もありませんでした。

話は変わりますが、バブルが弾けた後で当クラブの先輩会員から2カ月に渡り私の事務所に来て土下座までして金を貸してほしいと懇願されたことがありました。一日おきぐらいに訪ねてくるその会員に閉口して、『いくら貸して欲しいんですか?』と聞くと『1,000万円』との返事。その後いろいろあって、最終的には500万円を半年間と云う条件で貸したのですが、回収には1年2か月ほどかかりました。

また、この先輩の会社の連帯保証人になった当クラブの会員が、この会社が倒産した際に銀行預金を封鎖され自分の会社の業務に支障を来す羽目になりました。それが遠因となって猛烈なストレスにより食道癌を発症して、家族から病院の受診を勧められてもなかなか応じなかったため、やっと入院した時は既に時遅しの感があり1年余で亡くなってしまっているのです。奇しくも本日、2月2日は彼の命日であります。

この先輩は、返済後一切当社に来ませんでした。盆暮れの挨拶ぐらいあってもいいじゃないかと思いましたがそれもありません。どんな理由にせよ自分の失敗を他人様に頼る人のとる行動は、世の中こんなものなんだと思いました。自らの言動に責任を取って金を差出す人は何があっても何も言わず何も要求しない。自らの失敗を他人の金に頼る人は人の家族を傷つけても自分が生き残り、喉元過ぎれば感謝の念もない。この対照的な言動と行動に人生の厳しさを感じたものです。

だから、私は自分の都合(自分の論理だけで)でロータリーの仲間に金銭的協力を求めるのは如何なものかといつも思うてしまうのです。自分でやりたければ、自分の財力を投げ出してから人様に頼れと云いたいのです。

私は、先週『信用』と『信頼』の違いについて、信用は過去の実績に対して一方的に思うもので、『信頼』は、その実績や行いを見てこいつならば大丈夫自分の期待に答えてくれる。期待された方はその期待に応えなければならないと思う、双方向の気持ちの関係であることを話しました。

私が、8,000万円を手にしたとき、違約金を支払っても残り7,200万あるのですから、持ち逃げするには十分に魅力的な金額でした。が、私には出来ませんでした。わずか6カ月の付き合いで、しかも会社の社長とは云っても創業わずか1年半の37~8才のアンちゃんを信頼してくれた人を裏切るなんてとても出来るほど私の心臓はタフではありませんでした。広升さ

んのこの信頼があったからこそ、バブルの弾けた後も窮地は何度もありましたが会社を守ることが出来たと思っております。

「どんな恩義も経済問題が絡むと簡単に反古にされるのが人間関係である」と云った人がおりますが、人は信じてなんぼ、信頼されてこそなんぼではないでしょうか。その為には、誰に言わされたのではない自分から言った言葉は最低限守るべきであり、それこそが男の技量を定めるものである。まさに『男の一言』だと思っております。それがいやなら、黙っていると云いたい。

◆◆◆◆◆ 幹事報告 ◆◆◆◆◆

幹事 三井 啓久



R I から、今月は「平和と紛争予防/紛争解決」月間との事で、色々な書籍等が案内されています。

HPをご覧ください。

・本日は風間会員のご母堂様の通夜が執り行われます。お手伝いを親睦活動委員会と S A A をお願いしてあります。ご参列の方は、お時間等お間違えの無いようによろしくお願い致します。

・2月10日ロータリー財団補助金管理セミナーは遠藤会員と宮田会員が参加します。

次年度の活動として提案のある方は早めにお声掛け下さい。

・2月12日 R L I , Part 1 は安宅会員と杉山会員が参加します。

・2月25日地区大会 9時半点鐘 スケジュールの確認をお願いします。

・3月3日地区チーム研修セミナーは佐野会員、朝戸会員、飯生会員、遠藤会員、中村会員が参加します。

・3月16日 I M 当日は現地で例会も開催します。例会12時半点鐘。 I M15時点鐘。懇親会17時40分から。

例会と I M の間の時間に交流会を行う予定です。

・地区大会、 I M は食事の準備の関係上、各自で出欠の確認をお願い致します。

・下期の会費納入がまだの方は再度ご確認をお願い致します。

◆◆◆◆◆ お客様ご挨拶 ◆◆◆◆◆

交換留学生 フェルディナンド ロマーノ君



みなさんこんにちは。

私はシチリア人でしょ？ 夏には45度位になりますが、冬は1番寒くても15度位です。ここは本当に寒くて死んでしまいそうです。先週雪が降りました。こんなに沢山の雪を見た事がなかったので外に出て飯田さんの娘さんと遊びました。今、ひとつ言いたい事があります。それはホストファミリーの飯田さんにこの2ヶ月間ありがとうございました。飯田さんはイタリア語を学びましたが、本当にすごいです。私の1番の生徒です。

飯田さん、地中海はイタリア語でなんと言いますか？ (飯田会員) Mediterraneo です。

すごいです!!



◆◆◆◆◆ 委員会報告 ◆◆◆◆◆

交換留学生カウンセラー 飯生 高一郎会員



一真君は先週、風邪をひいて学校も2～3日休んだそうです。現在はバスケットボールに励み、公式戦にも出場し初めて得点をあげたそうです。

イタリアでは例会への出席が義務ではないので、いまだに例会には出席した事がないそうです。

例会に出ないので、お小遣いももらっていない様です。

フェルディナンド君は、マラソンが苦手だそうです、毎週月曜日にマラソンの授業があるので、当日は学校へ向かう足が重いそうです。

飯田会員のご家族は大変優しくて感謝しているとの事です。

杉 晟会員

ユメセンについてこの場をお借りしてご案内申し上げます。

2月14日開催予定のユメセンが19日に変更となりましたので、再度出欠表を回覧致します。

◆◆◆◆◆ お祝い ◆◆◆◆◆

本人誕生日：渡邊 敏美会員

結婚記念日：宮野 宗雄会員 中島 貞好会員

夫人誕生日 葉山 玲子様（葉山 哲夫会員）

◆◆◆◆◆ 例会行事 ◆◆◆◆◆

国際奉仕委員会 委員長 葉山 哲夫

本日は、プロジェクターを使ってお話を致しますのでどうぞよろしくお願い致します。

テーマ：タイラー市親善訪問団ホームビジットの報告

卓話者：葉山 哲夫会員



タイラー市親善訪問団は何年かに1回、八千代市を訪問されます。ホームビジットは定番になっているようで、今年も40数名が訪問されました。八千代ロータリーとしてはZeorlin夫妻を招待しました。

ホームビジットでは朝10時にホテルに迎えに行き、ご夫妻と共に過ごし、午後5時にホテルへ送ります。

当初は自分でなんとか出来ると思っていましたが、その7時間は結構大変でした。最初は英語が通じるかなと思っていましたが、一般的な事を話し終わってからは、車の中で沈黙が続いてしまいました。

奥様は内科医、ご主人はアーティストで、陶器を制作されているそうです。とても気さくな方でした。テキサスに住んでおられて、日本は初めてだそうです。日帰りで京都を観光したそうですが、時間がなくて忙しかったとの事です。

当日は天気も悪く、雨の中、ホテルに迎えに行き、まず我が家で30分ほどコーヒーを飲んで過ごしました。庭に巣を作った野鳩のひなを見て頂いたりしました。その後、千葉の浅間神社を参拝しご祈祷の経験を頂きました。七五三のお参りをしている人がいて一緒に写真を撮りました。お二人が正座できると思いませんでしたが、上手に正座していらっしゃいました。

その後、日本的な雰囲気のある、さわだ茶屋で食事をしました。お箸もなんとか使っていらっしゃいました。聞いたところ、テキサスでも日本料理屋があり、日本人の友達もいるそうです。日本の家で靴を脱ぐことにも慣れているそうです。お二人に漆食器のプレゼントをしましたところ、喜んで頂きました。

奥様が内科医なので、医療の話をしました。私は1日に100人位患者さんを診ますが、何人位診ますか？と聞いたところ、「100人も診るのですか？そんなに診られるの？」と、とても驚かれました。20～30人で

も多い方との事です。

日本は安くて安全な医療で、又、医療保険が素晴らしい。アメリカは医療保険がなかなかうまく機能していないようです。

7時間という短い時間でしたがこの様な交流が持てるのはとても良い事だと思いました。



飯田 明彦会員

2002年にタイラー市を訪問しました。八千代市とはもともとバラのつながりがあり、行くと必ずローズフェスティバルの時期です。ミスコンの様な催しがあり、そこに出ることがステータスとなっていました。訪れるお宅は、プールがあったり、ベッドルームがいくつもあるような大きな家でした。

地震は無いそうですが、ハリケーンと竜巻が怖いそ

うです。タイラー市はとても田舎ですがアメリカらしい土地でした。

留学してそのまま現地に住み続けている日本人の実行委員会の方がいらっしゃいましたが、昔は有色人種に対しての偏見があり居心地が悪かったが、少しずつ良くなり、こうして実行委員として活動できる様になった事はとてもうれしいとお話しされていました。

小村 昌三会員

タイラー市との調印式には、当時の市長、飯田会員のお父様とご一緒させて頂き、タイラー市の市役所で行われた調印式に立ち会いました。第一回目の訪問の事を思い出しました。

黒人が非常に多い街で、白人と黒人がはっきりと住み分けて暮らしていました。

私の娘も交換学生としてアメリカに1年間留学させて頂きましたが、黒人と白人がはっきりと分かれて生活しているようでした。

永田 勝久会員

人種差別というと、BLACKのイメージがあると思いますが、YELLOWも差別されています。

差別がないような大学の新聞でも、WHITEの女性とBLACKの男性が結婚して子供が生まれたらYELLOWだと書かれました。YELLOWに対しての差別を感じた時でした。



◆◆◆◆ ニコニコBOX (¥17,000) ◆◆◆◆

佐々木俊一：本日発表の1級建築施工管理技士合格しました。建設業1級資格3種コンプリートしました♡

上代 修二：中山会ありがとうございました。

永田 勝久：葉山会員卓話よろしくお願ひします。

大中 宏道：葉山さん卓話楽しみです。

江頭 泰利：葉山さん卓話楽しみにしています。

杉 辰：葉山さん、卓話楽しみにしています。

福田 良博：葉山会員卓話楽しみにしています。

嶋田 陽一：葉山会員卓話楽しみにしています。

佐久間勇治：葉山会員卓話よろしくお願ひします。

江口 茂勇：葉山先生卓話楽しみにしております。

君塚 欣哉：葉山さん卓話宜しくお願ひします。

遠藤 章雄：葉山先生卓話よろしくお願ひ致します。

中島 貞好：先週お休みしました。

菊川 秀明：先週欠席です。申し訳ありません。

佐野 忠信：本日は故・中村和則君の十回目の命日です。合掌。

齊藤 昌宏：中山会ゴルフ優勝いたしました。

佐野 忠信：安宅さん、心にしみる卓話、ありがとうございました。耳が遠くなったので、次回は大きな声でお願いします。

古川 洋：雪が降ると田舎を思い出します。

橋本 幹雄：葉山さん卓話期待しております。ジョークを1つ入れてネ。

三井 啓久：葉山さん卓話よろしくお願ひします。タイラー市よりのお客様の接待ありがとうございました。明日は節分！

安宅 照男：葉山会員卓話宜しくお願ひ致します。

稲山 雅治：葉山会員卓話楽しみにしております。

鈴木 利雄：葉山会員卓話よろしくお願ひします。

朝戸 健夫：葉山会員、卓話よろしくお願ひします。

池田 建：葉山様卓話お願ひします。

及川 昭男：葉山さん卓話楽しみにしています。

飯田 明彦：葉山会員頑張ってください!!

寺沢 一三：葉山さんよろしく。

宮野 宗雄：先週インフルエンザのため休みました。

浅野 正敏：先週欠席してしまいました。

安江 啓：先週例会欠席しました。葉山会員卓話楽しみにしています。

◆◆◆◆ 友愛BOX (¥32,000) ◆◆◆◆

渡邊 敏美：2月3日71才になります。誕生祝ありがとうございます。

宮野 宗雄：58回目の結婚記念日を迎えました。

中島 貞好：結婚して30年です。りっぱです。

葉山 哲夫：可愛い女房に綺麗な花、有り難うございます。

◆2018年2月のロータリーレート=110円



近隣クラブ例会日 例会場

火曜日 四街道R.C	(四街道ゴルフクラブ)
火曜日 八千代中央R.C	(ウィシュトンホテル・ユーカリ)
水曜日 習志野R.C	(習志野商工会議所会館)
水曜日 佐倉中央R.C	(ウィシュトンホテル・ユーカリ)
木曜日 佐倉R.C	(フランス料理・シェ・ムラ)
木曜日 習志野中央R.C	(習志野商工会議所会館)

例会出席率 ※欠席の時は必ず前日までに出席委員長に連絡して下さい。

	会員総数	出席対象者	出席	%
2/2	52	48	42	87.5

■出席委員長 江口 茂勇
携 帯:090-3133-0839 TEL:047-487-1085
FAX:047-485-5567

■例会日 金曜日 12:30 ~ 13:30

■例会場 パッソノヴィータ(〒276-0049 八千代市緑が丘1-1-1 公園都市プラザ1F FAX:047-450-0050)

スキー

文部省唱歌
作詞 時雨 音羽
作曲 平井康三郎

山は白銀(しろがね) 朝日を浴びて
すべるスキーの 風きるはやさ
とぶは粉雪(こゆき)か 舞立つ霧か
おおこの身も かけるよかける

※昭和17年12月文部省発行の「初等科音楽(四)」に掲載されました。

■クラブ会報委員会
委員長:大中 宏道 副委員長:安宅 照男

TEL:047-459-5806